

2024年5月10日

各位

会社名 株式会社伸和ホールディングス
(コード番号: 7118 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 佐々木 稔之
問合せ先 取締役管理本部長 大野 誠
TEL 011-624-7871
URL <https://shinwa-holdings.co.jp/>

過年度の発行者情報及び決算短信等の訂正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期の期末決算手続きを進める中で、過年度決算（2021年3月期から2024年3月期中間）において、繰延税金資産に係る一時差異の集計及び繰延税金資産の計上額に誤りが判明いたしました。

これに伴い、当社は、過去に提出済みの発行者情報、中間発行者情報、決算短信及び中間決算短信に記載されております連結財務諸表等の対象となる部分について、訂正することといたしました。下記のとおり、過年度の発行者情報、中間発行者情報、決算短信及び中間決算短信の訂正につきまして、本日、開示いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯と理由

当社は、2024年3月期の期末決算手続きを進める中で、過年度決算（2021年3月期から2024年3月期中間）において、繰延税金資産に係る一時差異の集計及び繰延税金資産の計上額に誤りが判明いたしました。

このため、当社は、過去に提出済みの発行者情報等に記載されております連結財務諸表等で対象となる部分について、訂正することといたしました。具体的には、対象年度の連結貸借対照表のうち、繰延税金資産等の訂正を行っております。また、対象年度の連結損益計算書のうち、法人税等調整額等の訂正を行っております。

訂正後の連結財務諸表については、有限責任監査法人トーマツによる監査が終了したことから、株式会社東京証券取引所の定める特定上場有価証券に関する有価証券上場規程の特例・施行規則の規定に基づき、過年度に公表いたしました発行者情報、中間発行者情報、決算短信及び中間決算短信の訂正を開示いたします。

2. 提出する訂正発行者情報

訂正発行者情報

発行者情報	第17期	自 2022年4月1日	至 2023年3月31日
中間発行者情報	第18期	自 2023年4月1日	至 2023年9月30日

3. 提出する決算短信及び中間決算短信

決算短信及び中間決算短信

2023年3月期中間決算短信	第17期	自 2022年4月1日	至 2022年9月30日
2023年3月期決算短信	第17期	自 2022年4月1日	至 2023年3月31日
2024年3月期中間決算短信	第18期	自 2023年4月1日	至 2023年9月30日

4. 過年度決算への主な影響額

① 連結財務諸表

(単位：千円)

項目	会計年度		訂正前	訂正後	影響額
	2021年3月期	2022年3月期			
繰延税金資産	2021年3月期	通期	118,086	111,687	△6,398
	2022年3月期	通期	123,724	101,666	△22,057
	2023年3月期	中間	91,726	72,420	△19,305
	2023年3月期	通期	75,968	55,251	△20,717
	2024年3月期	中間	69,796	52,875	△16,920

(単位：千円)

項目	会計年度		訂正前	訂正後	影響額
	2021年3月期	2022年3月期			
法人税等調整額	2021年3月期	通期	△91,517	△85,119	6,398
	2022年3月期	通期	△5,638	10,020	15,659
	2023年3月期	中間	31,997	29,245	△2,752
	2023年3月期	通期	47,756	46,415	△1,340
	2024年3月期	中間	6,171	2,375	△3,796

② 個別財務諸表

(単位：千円)

項目	会計年度		訂正前	訂正後	影響額
	2021年3月期	2022年3月期			
繰延税金資産	2021年3月期	通期	117,877	111,478	△6,398
	2022年3月期	通期	123,530	101,473	△22,057
	2023年3月期	通期	75,698	54,980	△20,717

(単位：千円)

項目	会計年度		訂正前	訂正後	影響額
	2021年3月期	2022年3月期			
法人税等調整額	2021年3月期	通期	△91,558	△85,159	6,398
	2022年3月期	通期	△5,653	10,005	15,659
	2023年3月期	通期	47,832	46,492	△1,340

5. 改善施策について

今回の事案を精査して、再発防止策として管理本部内でのチェック体制を明確にしました。また、関係業務の情報収集に注力することで、税務及び会計等のスキル向上の研鑽を図ってまいります。

以上